

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
現代の国語	標準	2	前期または後期	必履修科目
対象	◎ 新入生向け(高1相当)	○ 在校生向け(高2相当)	△ 卒業予定生向け(高3相当)	
	○ 教養・基礎学力養成	◎ 専門学校に対応	◎ 大学入試に対応	
受講条件	なし			
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代の実社会に対応できる国語に必要な資質・能力を育成する。</li> <li>・評論・随想など論理的な文章の標準的な読み方を学び、意見発表や話し合い、感想文作成などの表現活動を行う。</li> <li>・漢検対応の副教材を使って毎時間漢字(5~4級)を学習・習得する。</li> </ul>			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	確認テスト		40%
	思考 判断 表現	グループ活動 探究活動		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	授業準備 課題提出		30%
備考	電子辞書か国語辞典(高校生以上対象)が必要。			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
言語文化	標準	2	前期または後期	必履修科目
対象	◎ 新入生向け(高1相当)	○ 在校生向け(高2相当)	△ 卒業予定生向け(高3相当)	
	○ 教養・基礎学力養成	◎ 専門学校に対応	◎ 大学入試に対応	
受講条件	なし			
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上代から近現代に受け継がれてきた言語文化に親しみ感性を豊かにする。</li> <li>・小説・詩・短歌・俳句・古典(古文・漢文)など情緒的な文章の標準的な読み方を学び、意見発表や話し合い、感想文作成などの表現活動を行う。</li> <li>・漢検対応の副教材を使って毎時間漢字(4~3級)を学習・習得する。</li> </ul>			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	確認テスト		40%
	思考 判断 表現	グループ活動 探究活動		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	授業準備 課題提出		30%
備考	電子辞書か国語辞典(高校生以上対象)が必要。			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
論理国語①	標準	1	前期	選択科目
論理国語②	標準	1	後期	
対象	× 新入生向け(高1相当)	◎ 在校生向け(高2相当)	○ 卒業予定生向け(高3相当)	
	○ 教養・基礎学力養成	◎ 専門学校に対応	◎ 大学入試に対応	
受講条件	現代の国語及び言語文化(基礎または標準)を修得していること。			
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代の実社会に必要な、論理性や批判的な読みに必要な能力を育成します。</li> <li>・評論・随想など論理的な文章の標準的な読み方を学び、文章の構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その理論性を評価する力を伸ばします。</li> <li>・漢検対応の副教材を使って毎時間漢字(準2級)を学習・習得します。</li> </ul>			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	確認テスト		40%
	思考 判断 表現	グループ活動 探究活動		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	授業準備 課題提出		30%
備考	電子辞書か国語辞典(高校生以上対象)が必要。			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
論理国語①	応用	1	前期	選択科目
論理国語②	応用	1	後期	
対象	× 新入生向け(高1相当)	× 在校生向け(高2相当)	◎ 卒業予定生向け(高3相当)	
	× 教養・基礎学力養成	○ 専門学校に対応	◎ 大学入試に対応	
受講条件	論理国語(標準)を修得していること。			
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代の実社会に必要な、論理性や批判的な読みに必要な能力を育成する。</li> <li>・評論・随想など論理的な文章の発展的な読み方を学び、適切に表現する力をさらに伸ばし、ものの見方、感じ方をさらに深めていく。</li> <li>・漢検対応の副教材を使って毎時間漢字(準2級)を学習・習得する。</li> </ul>			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	確認テスト		40%
	思考 判断 表現	グループ活動 探究活動		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	授業準備 課題提出		30%
備考	電子辞書か国語辞典(高校生以上対象)が必要。			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
文学国語①	標準	1	前期	選択科目
文学国語②	標準	1	後期	
対象	× 新入生向け(高1相当)	◎ 在校生向け(高2相当)	○ 卒業予定生向け(高3相当)	
	○ 教養・基礎学力養成	◎ 専門学校に対応	◎ 大学入試に対応	
受講条件	現代の国語及び言語文化(基礎または標準)を修得していること。			
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文学的な文章に親しみ、読解・表現を通して共感力・想像力を育成する。</li> <li>・小説・詩・短歌・俳句・古典(古文・漢文)など情緒的な文章の標準的な読み方を学び、書き手の意図や、情景、人物の心情の描写を的確にとらえ、表現を味わう力を伸ばす。</li> <li>・漢検対応の副教材を使って毎時間漢字(2級)を学習・習得する。</li> </ul>			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	確認テスト		40%
	思考 判断 表現	グループ活動 探究活動		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	授業準備 課題提出		30%
備考	電子辞書か古語辞典が必要。			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
文学国語①	応用	1	前期	選択科目
文学国語②	応用	1	後期	
対象	× 新入生向け(高1相当)	× 在校生向け(高2相当)	◎ 卒業予定生向け(高3相当)	
	× 教養・基礎学力養成	○ 専門学校に対応	◎ 大学入試に対応	
受講条件	文学国語(標準)を修得していること。			
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文学的な文章に親しみ、読解・表現を通して共感力・想像力を育成する。</li> <li>・小説・詩・短歌・俳句・古典(古文・漢文)など情緒的な文章の発展的な読み方を学び、語彙力養成や作品の背景となる文学史などについても学習する。</li> <li>・漢検対応の副教材を使って毎時間漢字(2級)を学習・習得する。</li> </ul>			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	確認テスト		40%
	思考 判断 表現	グループ活動 探究活動		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	授業準備 課題提出		30%
備考	電子辞書か古語辞典が必要。			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
国語表現①	標準	1	前期	選択科目
国語表現②	標準	1	後期	
対象	× 新入生向け(高1相当)	◎ 在校生向け(高2相当)	○ 卒業予定生向け(高3相当)	
	○ 教養・基礎学力養成	◎ 専門学校に対応	○ 大学入試に対応	
受講条件	現代の国語及び言語文化(基礎または標準)を修得していること。			
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語で効果的に表現する力、伝え合う力を習得します。</li> <li>・自分の考えをまとめ、効果的に表現する方法を学びます。</li> <li>・国語の基礎的運用能力を習得します。</li> <li>・国語の一般常識トレーニングを行い、基本的な語彙力・表現力の定着を図ります。</li> </ul>			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	確認テスト		40%
	思考 判断 表現	グループ活動 探究活動		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	授業準備 課題提出		30%
備考	電子辞書か国語辞典(高校生以上対象)が必要。			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
国語表現①	応用	1	前期	選択科目
国語表現②	応用	1	後期	
対象	× 新入生向け(高1相当)	× 在校生向け(高2相当)	◎ 卒業予定生向け(高3相当)	
	△ 教養・基礎学力養成	○ 専門学校に対応	◎ 大学入試に対応	
受講条件	国語表現(標準)を修得していること。			
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばす。</li> <li>・自己や社会を見つめ、進んで意見を表現する態度を育てる。</li> </ul> 国語の一般常識トレーニングを行い、発展的な語彙力・表現力の強化を図る。			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	確認テスト		40%
	思考 判断 表現	グループ活動 探究活動		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	授業準備 課題提出		30%
備考	電子辞書か国語辞典(高校生以上対象)が必要。			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
古典探究①	標準	1	前期	選択科目
古典探究②	標準	1	後期	
対象	× 新入生向け(高1相当)	◎ 在校生向け(高2相当)	○ 卒業予定生向け(高3相当)	
	× 教養・基礎学力養成	◎ 専門学校に対応	◎ 大学入試に対応	
受講条件	現代の国語及び言語文化(基礎または標準)を修得していること。			
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古典を読み解く能力をつけることを目指す。</li> <li>・古典に表れた、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確に捉える力をつけ、ものの見方や感じ方、考え方を豊かにする。</li> </ul>			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	確認テスト		40%
	思考 判断 表現	グループ活動 探究活動		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	授業準備 課題提出		30%
備考	電子辞書か古語辞典が必要。			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
古典探究①	応用	1	前期	選択科目
古典探究②	応用	1	後期	
対象	× 新入生向け(高1相当)	× 在校生向け(高2相当)	◎ 卒業予定生向け(高3相当)	
	× 教養・基礎学力養成	○ 専門学校に対応	◎ 大学入試に対応	
受講条件	古典探究(標準)を修得していること。			
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古典の様々な文章を読む能力を高め読み味わうことを通して、ものの見方、感じ方、考え方を深める。</li> <li>・大学入試に対応できる読解力を養成する。</li> </ul>			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	確認テスト		40%
	思考 判断 表現	グループ活動 探究活動		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	授業準備 課題提出		30%
備考	電子辞書か古語辞典が必要。			